

第三セクターの経営情報について

報告対象団体		小倉国際流通センター株式会社
会社概要	会社の 事業概要	不動産（高度化倉庫）の賃貸業 所有施設の概要 営業開始：平成 12 年 9 月 1 日 規模：延床面積 14,596 m ² 構造：鉄骨造 2 階建
	資本金額	465,000 千円
	本市の出資額	20,000 千円
	本市の出資割合	4.3 %
	従業員数	1 人
営業報告の要点		小倉国際流通センターを運営し、テナント 3 社に倉庫貸付を行った。 引き続き、経費の削減に努め、老朽化した倉庫内設備の改修に重点を置き、設備の健全な維持管理を図っていく。 当期の売上高は、77,948 千円（前期比 ±0 千円）となった。
収支状況 の要点	当期純利益	5,775 千円
	前年度との比較	○営業利益は、3,391 千円で、 前期比 1,139 千円の減益（-25.1%）となった。 ○経常利益は、3,510 千円で、 前期比 1,022 千円の減益（-22.5%）となった。 ○当期純利益は、5,775 千円で、 前期比 161 千円の減益（-2.7%）となった。
	その他 (剰余金・欠損金、設備 投資、資金調達など)	
繰越利益剰余金		65,495 千円
株主総会 (令和 7 年 6 月 23 日 開催)	監査報告	監査役 1 名が監査を実施した結果、適法かつ正確であった。
	議案	(1) 決議事項 第 1 号議案 第 28 期(令和 6 年度)営業報告について 第 2 号議案 第 28 期(令和 6 年度)決算報告について 第 3 号議案 第 29 期(令和 7 年度)事業計画(案)について 第 4 号議案 取締役辞任による取締役選任について 第 5 号議案 監査役任期満了による監査役選任について いずれの議案も異議なく承認可決

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

第 28 回

定 時 株 主 総 会

令和 7年 6月 23日
於 小倉港湾労働者休憩所

小倉国際流通センター株式会社

目 次

第1号議案	第28期（令和6年度）営業報告について	…1～4
第2号議案	第28期（令和6年度）決算報告について	…5～11
第3号議案	第29期（令和7年度）事業計画（案）について	…12～15
第4号議案	取締役辞任による取締役選任について	…16
第5号議案	監査役任期満了による監査役選任について	…17E

第1号議案

第 28 期

営 業 報 告 書

自：令和 6 年 4 月 1 日
至：令和 7 年 3 月 31 日

小倉国際流通センター株式会社

1 営業報告

(1) 営業概況

平成12年9月1日に営業を開始し、25年目を迎えた今期 578万円の純利益（税引前で832万円）を計上した。内 建物及び設備の老朽化に伴う修理費用の増加を見込み、年間360万円の修繕引当金を計上し、平成27年度からの10年間にて累計2,030万円の修繕引当金の残高となった。

今年度は重量ジャッタースラットの更新や消防設備品感知器不良品の取替等の設備健全化補修（修繕引当金戻入481万円）を計画通りに実施した。

(2) 営業方針

「収益向上の事業運営と今後の経営方針の確立」

(3) 主要な事業概要

不動産の賃貸業

北九州港における物流機能の整備についての調査及び研究に関する業務

北九州港への航路誘致、集荷のための情報収集、調査及び研究に関する業務

前各号に付帯または関連する一切の業務

2 令和6年度経営課題の総括

(1) 確実な設備点検による優先的修理費の投入と今後の課題

自家用動力設備、大型重量シャッター（高さ3.200m・幅10.000m）、エレベーター、垂直搬送機及び消防設備等の主要設備はメーカーによる定期的な点検・診断を実施しているが、経年劣化による設備不良部は各部位で発生している。重量シャッターのスラット不良基は今年度3台目を更新したが他不良基も更新が必要で有り今後1年毎に順次更新を行う。また、消防設備品感知器不良品は95台を取替えたが消火栓ホース等の他設備品も不良が発生しており年次点検で判明都度計画的に補修を行う。今後も確実な状態監視を行い緊急性の有る物から計画的に補修を継続して行く。

(2) 稼働率向上に向けた倉庫利用者への協力要請

引き続き顧客へ尽力をお願いした。

3 総務の概況

(1) 総会及び取締役会開催

令和 6年5月24日

第85回 取締役会

- 第27回株主総会 決算書類の承認
- 総会付議議案の決定

令和 6年6月28日

第27回定時株主総会

- 第27期決算報告
- 第28期事業計画報告
- 取締役任期満了による取締役選任の件

令和 6年6月28日

第86回 取締役会

- 代表取締役社長の選任について

(2) 登記に関する事項

令和 6年6月28日

役員に関する事項

(取締役任期満了に伴う就任)

取締役	山田	康一朗	重任
取締役	中本	竜彦	新任
取締役	永島	達哉	重任
取締役	那口	洋	重任
取締役	谷口	真吾	新任
取締役	小田	聡	新任

代表取締役に関する事項

(代表取締役任期満了に伴う就退任)

代表取締役	中本	竜彦	就任
代表取締役	山田	康一朗	退任

4 会社の概況

(1) 株式の状況

- ① 会社が発行する株式の総数 10,000株
 ② 発行済株式総数 9,300株
 ③ 当期末株主総数 11名
 ④ 株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社上組	1,600	17.20
山九株式会社	1,600	17.20
鶴丸海運株式会社	1,600	17.20
日本通運株式会社	1,600	17.20
山田港運倉庫株式会社	1,600	17.20
日鉄物流株式会社	400	4.30
北九州市	400	4.30
株式会社三菱UFJ銀行	400	4.30
株式会社福岡銀行	30	0.33
株式会社みずほ銀行	30	0.33
株式会社西日本シティ銀行	40	0.44
合計	9,300	100.00

(2) 従業員の状況

	従業員数	備考
男子	1名	但し、業務委託先職員
女子	0名	
合計	1名	

- (3) 企業結合の状況…特に該当なし
 (4) 長期借入金の返済状況と借入残高…なし

貸借対照表

令和 7年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	[242,910,694]	【流 動 負 債】	[7,918,881]
現金預金	231,280,473	未 払 金	1,056,561
売 掛 金	11,433,761	未 払 法 人 税 等	2,263,000
貯 蔵 品	196,460	未 払 消 費 税 等	4,599,300
【固 定 資 産】	[315,805,653]	【固 定 負 債】	[20,301,510]
【有 形 固 定 資 産】	[314,947,575]	修 繕 引 当 金	20,301,510
建 物	997,372,574		
建 物 附 属 設 備	152,880,000		
構 築 物	35,782,000		
機 械 装 置	55,586,000		
工 具 器 具 備 品	1,884,000		
減 価 償 却 累 計 額	△928,566,999		
【無 形 固 定 資 産】	[145,070]		
電 話 加 入 権	145,070		
【投 資 そ の 他 の 資 産】	[713,008]		
長 期 前 払 費 用	713,008		
		負 債 合 計	28,220,371
		純 資 産 の 部	
		【株 主 資 本】	[530,495,976]
		【資 本 金】	[465,000,000]
		【利 益 剰 余 金】	[65,495,976]
		(その他利益剰余金)	(65,495,976)
		繰 越 利 益 剰 余 金	65,495,976
		純 資 産 合 計	530,495,976
資 産 合 計	558,716,347	負 債 ・ 純 資 産 合 計	558,716,347

損 益 計 算 書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月 31日

(単位：円)

科 目	金 額	
【売 上 高】		
売 上 高	77,948,580	77,948,580
売 上 総 利 益		77,948,580
【販売費及び一般管理費】		74,557,214
営 業 利 益		3,391,366
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	114,272	
雑 収 入	4,459	118,761
経 常 利 益		3,510,127
【特 別 利 益】		
修繕引当金戻入益	4,812,000	4,812,000
税引前当期純利益		8,322,127
法人税、住民税及び事業税		2,546,382
当 期 純 利 益		5,775,745

販売費及び一般管理費

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月 31日

(単位：円)

科 目	金 額	額
福 利 厚 生 費	70,000	
旅 費 交 通 費	31,321	
通 信 費	114,806	
租 税 公 課	8,119,921	
消 耗 品 費	19,698	
事 務 用 品 費	13,777	
修 繕 費	6,834,400	
保 険 料	299,286	
支 払 手 数 料	35,350	
減 価 償 却 費	36,662,576	
外 注 労 務 費	3,000,000	
水 道 費	107,684	
電 力 費	4,063,883	
地 代 家 賃	10,171,624	
商 会 費	6,000	
修繕引当金繰入	3,600,000	
雑 費	1,408,888	74,557,214
合 計		74,557,214

株主資本等変動計算書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

(単位：円)

	株主資本										純資産合計
	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	純資産合計	
	資本金	資本準備金		資本剰余金 合計	利益準備金	その他の利益剰余金					
		資本準備金	その他資本 剰余金			任意積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	455,000,000					59,720,231		59,720,231		524,720,231	524,720,231
当期変動額											
当期純利益						5,775,745		5,775,745		5,775,745	5,775,745
当期変動額合計	-	-	-	-	-	5,775,745		5,775,745	-	5,775,745	5,775,745
当期末残高	455,000,000					65,495,976		65,495,976		530,495,976	530,495,976

個 別 注 記 表

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・建物は定額法、その他は定率法を採用しております。

無形固定資産・・・定額法を採用しております。

2. 重要な引当金の計上基準

倉庫内物流関連機械装置修理に要する修繕費用の支出に備えるため、その発生見込額のうち当会計年度に負担すべき金額を計上しております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税の会計処理は税抜き方式によっております。

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当期末における発行済株式数

普通株式・・・9,300株

監 査 報 告 書

私は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの第28期営業年度の貸借対照表、損益計算書、営業報告に関する議案および付属明細書を監査しました結果、適正かつ正確であると認めます。

令和 7年 5月 13日

小倉国際流通センター株式会社

監査役 大 塩 航 也



第29期 事業計画

自：令和7年 4月 1日

至：令和8年 3月 31日

小倉国際流通センター株式会社

1 令和7年度の財務及び施設運営方針

(1) 財務上の取り組み

令和6年度における純利益は578万円を計上することができ、今年度への繰越利益剰余金は6,550万円となっている。

令和7年度においては、資金余力を活かし老朽化した倉庫設備の改修に重点を置き、設備の健全な維持管理を図っていく。計画的な修繕費投入による設備安定化とコスト管理を行い、確実な収益確保を図る。

(2) 施設管理・運営上の取り組み

ア 完成から25年が経過し、施設の老朽化や設備の故障が増加する傾向にある。倉庫作業に直結する主要設備は平成26年度より段階的に補修や老朽更新を行い、設備の安定化を継続している。

平成7年度は、重量シャッタースラット不良基の4基目の更新および、消防設備品消火栓ホース等の経年劣化不良品の取替を計画する。修繕費引当金を活用し、予防保全に重点を置き長寿命化対策に向けた施設管理に取り組む。また、耐用年数を既に超過したエレベーターは引続き更新に向けた検討を行う。

(主要設備・施設)

・自家用動力設備	1式
・消防設備	1式
・エレベーター(構内リフト昇降)	1基
・垂直搬送機(入出庫製品の横移動と昇降)	3基
・ドックレベラー(エプロン上下調整)	9基
・倉庫エプロン重量シャッター(3.2m×10m)	11枚
・倉庫内重量シャッター	6枚

イ 稼働率100%を維持していくため、引き続き顧客確保の尽力をお願いしていく。

2 令和7年度予定損益計算書

(単位：円)

科 目	令和6年度 実 績	令和7年度 計 画	増 減
[売上高]	77,948,580	77,948,580	0
[販売費及び一般管理費]	74,557,214	74,474,417	△82,797
営業利益	3,391,366	3,474,163	82,797
[営業外収益]	118,761	186,522	67,761
受取利息	114,272	186,312	72,040
雑収入	4,489	210	△4,279
経常利益	3,510,127	3,660,685	150,558
[特別利益]	4,812,000	3,783,000	△1,029,000
修繕引当金戻入金	4,812,000	3,783,000	△1,029,000
[特別損失]	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
[税引前当期純利益]	8,322,127	7,443,685	△878,442
[法人税等]	2,546,382	2,578,000	31,618
当期純利益	5,775,745	4,865,685	△910,060
繰越利益剰余金	65,495,976	70,361,661	4,865,685

3 令和7年度予定一般管理費

(単位：円)

科 目	令和6年度 実績	令和7年度 計 画	増 減
福利厚生費	70,000	40,000	△80,000
旅費交通費	31,321	33,700	2,379
接待交際費	0	0	0
通信費	114,806	115,400	594
租税公課	8,119,921	7,990,032	△129,889
消耗品費	19,698	17,000	△2,698
事務用品費	13,777	13,800	23
貸借料	0	75,600	75,600
修繕費	6,834,400	6,903,000	68,600
保険料	299,286	299,286	0
支払手数料	35,350	35,650	300
減価償却費	36,662,576	36,248,069	△414,507
外注労務費	3,000,000	3,225,000	225,000
水道費	107,684	107,700	16
電力費	4,063,883	4,182,556	118,673
地代家賃	10,171,624	10,171,624	0
諸会費	6,000	6,000	0
修繕引当金繰入	3,600,000	3,600,000	0
雑費	1,406,888	1,410,000	3,112
計	74,557,214	74,474,417	△82,797

第 4 号議案

取締役辞任による取締役選任について

取締役 小田聡 那口洋は、本総会終結をもって辞任致しますので、新たに取締役、2名を選出する。

なお、取締役候補は下記のとおりである。

役 職	氏 名	現在の主たる職業	所有する株式の数	当社との利害関係
取 締 役 (新任)	榎山 智	北九州市港湾空港局 港営部長	0	なし
取 締 役 (新任)	花田 圭生	日本通運株式会社 ひびき海運支店 支店長	0	なし

第5号議案

監査役任期満了による監査役選任について

監査役任期満了による監査役 大塩 航也は、本總會終結をもって辞任致しますので、新たに監査役、1名を選出する。

なお、監査役候補は下記のとおりである。

役 職	氏 名	現在の主たる職業	所有する株式の数	当社との利害関係
監 査 役 (新任)	鈴木 義人	日鉄物流株式会社 九州支店 小倉営業所 所長	0	なし